

令和6(2024)年度 横手市立浅舞小学校 学校経営のグランドデザイン

1 学校の教育目標

赤いとんがり屋根の学び舎に 笑顔いっぱい！夢いっぱい！

校 訓

質実剛健

準備万能

良学良遊

～「いいね！」を発信し合える学校・地域を目指し～

2 目指す子どもの姿

実現したい未来に向け、働きかけられる子ども

- ・自ら学び、学んだことを生かせる
- ・違いを認め合い、力を合わせられる
- ・目標に向かって、くじけず取り組める

知識・技能 …… 新たな価値を創造する力
思考力・判断力・表現力等 …… 選択決定する力
学びに向かう力・人間性 …… たくましさ
振り返る力

3 目指す浅舞小学校像

<子どもの居場所>

「浅舞小いいね！」と子どもが言える学校

<確かな学びの場>

「学ぶっていいね！」と学ぶ楽しみのある学校

<地域と歩む基点>

地域と「いいね！」を伝え合える学校

4 目指す浅舞小の教師（職員）像

- 「いいね！」と笑顔で支え合える
(子どもがあこがれる豊かな人間性)
- よりよい指導（職務）の実現を希求する
(実践研究者、専門としてのプライドとプロ意識)
- 子どものステップアップ！を後押しできる
(子どもの可能性を見出し、意欲を引き出す力量)

5 今年度の重点と方策

【授業づくり】自ら学びを創る子どもの育成
のための「子どもが決める」授業づくり

- 共通実践事項の日々の実践の積み重ねと
家庭学習の改善
- N I E、読書活動の充実
- 協動的な学びに向けたICT活用の工夫

【地域との協働】「持続可能な社会の創り手」
を育む地域連携

- E S D、S D G sに基づく起業家精神を育む
地域と連携した活動の推進
- 生活科、社会科、総合的な学習の時間等による地域素材を生かした学習の充実
- 学校運営協議会との連携を図った活動の展開

研究主題 自らの学びを創る子どもの育成～「子どもが決める」授業づくり～

基盤となる重点と方策 ～特別な支援を要する子が包摂される学校であるために～

【安心して過ごせる学校】 多様性を踏まえた一人ひとりへの対応

- 個別最適な学びの推進
- みんなで学び、組織で動く 特別支援教育の充実

今年度の合い言葉

子どもたち『ステップ アップ！ ～一つ上を目指し～』

教 師『子どもファーストの視点で微量でも変革のスパイスを！』

地域の支え

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

P T A 地区交流センター 地域学校共同本部 ……

Act
行動

Observe
(観察)

Decide
(決定)

Orient
(方向付け)

【よりよい学校づくりのために】 日々の観察によるスピード感ある改善をベースに

- 児童自己評価(アンケート) 7、12月
- 保護者アンケート 12月
- 学校自己評価 7、12月
- 学校運営協議会 6、11、2月
- 各種調査(全国学力・学習状況調査、県学習状況調査等)